

歯科材料 O5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科接着用レジンセメント(70836002)

(歯科用色調適合確認材料(70845000)、歯科セラミックス用接着材料(70815000)、歯科高分子系接着材(34782000)、
歯科用充填・修復材補助器具(38782000)、歯科用象牙質接着材(42483002)、歯科用エッチング材(36153000)、
歯科技工用セラミックス表面処理材(70918000))

チョイス2ベニアセメント

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 1.本品又はメタクリル酸系のモノマーに対して、発疹・皮膚炎などの過敏症の既往歴がある患者には使用しないこと。
- 2.同梱するビスコポーセレンエッチャント(9.5%フッ化水素酸)に含まれるフッ化水素酸は、刺激性が強いので、皮膚、粘膜及び目への接触を避けること。
- 3.同梱するビスコポーセレンエッチャント(9.5%フッ化水素酸)は歯科技工用セラミックス表面処理材料であり、口腔内では使用しないこと。絶対にエナメル質や象牙質に適用しないこと。
- 4.シリンジチップ、アプリーケーターは再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1.本品の形状・性状、成分は以下に記載のとおり。

チョイス2ベニアセメント

形状	成分
ペースト	ストロンチウムガラス、Bis-GMA、UDMA、TEGDMA、二酸化ケイ素、カンファキノ、その他

チョイス2トラインペースト

形状	成分
ペースト	グリセリン、ストロンチウムガラス、二酸化ケイ素、その他

付属品：シリンジチップ(ダークブルー-22G)

ビスシラン

形状	成分
液状	A 液 3-メタクリルオキシプロピルトリメトキシシラン、エタノール
	B 液 エタノール、精製水、その他

ポーセレンボンディングレジン

形状	成分
液状	Bis-GMA、UDMA、TEGDMA、カンファキノ、その他

オールボンドユニバーサル

形状	成分
液状	Bis-GMA、エタノール、HEMA、精製水、カンファキノ、その他

セレクト HV エッチ

形状	成分
ジェル	精製水、リン酸、着色材、その他

付属品：シリンジチップ(ダークブルー-22G)

ビスコポーセレンエッチャント(9.5%フッ化水素酸)

形状	成分
ジェル	9.5%フッ化水素酸、ポリアクリルアミドメチルプロパンスルホン酸、水、その他

付属品：シリンジチップ(ブラック プラスチック)

本品の構成品については被包に記載。

2.原理:

- ・チョイス2ベニアセメント: 光照射により硬化する。
- ・チョイス2トラインペースト: ペースト状で硬化せず、チョイス2ベニアセメントと同一色調をもって色調適合性の確認作業を補助する。
- ・ビスシラン: シラノール基とポーセレンとの反応、およびメタクリレート基とレジンとの反応による。
- ・ポーセレンボンディングレジン: シラン処理されたポーセレン材被着面及びコンポジットレジンと重合する。
- ・オールボンドユニバーサル: 光照射による光重合にて、レジンが硬化し被膜を形成する。
- ・セレクト HV エッチ: 含有するリン酸により、歯又は修復物の被着面を酸処理する。
- ・ビスコポーセレンエッチャント(9.5%フッ化水素酸): 含有するフッ化水素酸により、シリカ系(ガラス系)歯科用セラミックス(ポーセレンまたはニケイ酸リチウム)の被着面を酸処理する。

【使用目的又は効果】

【使用目的】

- ・チョイス2ベニアセメント: 歯科修復物・歯科修復材・歯科装置・口腔内硬組織のいずれかの相互間の接着に用いる。
- ・チョイス2トラインペースト: 歯科用セメントの色調適合性の確認に用いる。
- ・ビスシラン: 歯科用セラミックスで作製した歯科修復物又は装置の接着に

用いる。

- ・ポーセレンボンディングレジン: 歯の高洞・欠損又は歯科修復物への歯科修復材の接着に用いる。
- ・オールボンドユニバーサル: 象牙質を含む高洞・欠損への接着に用いる。
- ・セレクト HV エッチ: 歯又は歯科修復物のエッチング(技工専用を除く)に用いる。
- ・ビスコポーセレンエッチャント(9.5%フッ化水素酸): 歯科用セラミックス表面の接着性を付与・強化するために用いる技工用表面処理材である。歯冠修復物等の表面に残存しないものに限る。

【使用用途】

シリカ系セラミックス(ポーセレン、ニケイ酸リチウム)、コンポジットレジン各材料によるベニアの合着

【使用方法等】

I.修復物の処理

A. シリカ系セラミックス(ポーセレン、ニケイ酸リチウム)ベニアの場合

- 1.ベニアの被着面がエッチャント処理されていることを確認するか、あるいは、フッ化水素酸(ビスコポーセレンエッチャント(9.5%、フッ化水素酸):ビスコ社製)処理を、その製造者の指示に準じて行うこと。ビスコポーセレンエッチャントを用いてベニアの被着面をエッチャント処理する場合、シリンジにシリンジチップ(ブラック プラスチック)を装着し、口腔外にて処理のこと。使用に先立ち、必ず、ビスコポーセレンエッチャント(9.5%フッ化水素酸)添付文書(添付)を熟読すること。
- 2.シラン処理。ビスシランの A 液と B 液を同量混和し、アプリーケーター(ダークブループリストルブラシ)にて、ベニアの被着面に1〜2層を塗布する。30秒放置し、エアー乾燥する。
(注:ビスシラン処理後のベニア表面は、ビスシラン処理前と変わらぬように見える)
- 3.歯面清掃する。水洗し、乾燥する。
- 4.シラン処理したベニアを試適する。チョイス2ベニアセメントと同じ色調のチョイス2トラインペーストを、ベニアの被着面に塗布し、歯面にセットする。セメントの色調を確認し、決定する。(チョイス2トラインペーストは、チョイス2ベニアセメントと同一色調を選択でき、硬化しない)。
- 5.チョイス2ベニアセメントの色調を決定した後、ベニアを除去し、歯牙とベニアを水洗し、チョイス2トラインペーストを確実に洗い流し、乾燥する。ベニアの洗浄には、蒸留水やエタノール/イソプロピルアルコール液中にて2〜3分超音波洗浄が好ましい。

B.コンポジットレジンベニアの場合

- 1.歯面清掃する。水洗し乾燥する。
- 2.ベニアの試適。チョイス2ベニアセメントと同じ色調のチョイス2トラインペーストを選択し、シリンジにシリンジチップ(ダークブルー-22G)を装着し、ベニアの被着面に塗布し、歯面にセットする。セメントの色調を確認し、決定する。(チョイス2トラインペーストは、チョイス2ベニアセメントと同一色調を選択でき、硬化しない)。
- 3.チョイス2ベニアセメントの色調を決定した後、ベニアを除去し、歯牙とベニアを水洗し、チョイス2トラインペーストを確実に洗い流し、乾燥する。ベニアの洗浄には、蒸留水やエタノール/イソプロピルアルコール液中にて2〜3分超音波洗浄が好ましい。
- 4.ベニアの被着面を、1〜2 秒間、軽くサンドブラストする。水洗し、乾燥する。

II.被着歯面の処理

- 1.歯面清掃する。水洗し、乾燥する。
- 2.歯牙をマイラーストリップなどで離開する。
- 3.セレクト HV エッチ(ビスコ社製)のシリンジにシリンジチップ(ダークブルー-22G)を装着し、エナメルと象牙質を 15 秒間、エッチングする。確実に洗浄し、余剰の水分を乾燥綿球等にて除去し、表層を湿った状態とする。
- 4.オールボンドユニバーサル(ビスコ社製)をアプリーケーター(ダークブループリストルブラシ)にて、10〜15 秒間ほど塗布する。光照射することなく、続けて、もう一度塗布し、さらに 10〜15 秒間ほど塗布する。10 秒間以上、エアー乾燥し、余剰の溶媒を揮散させる。目視にて、接着材の動きが無く、表面が、均一にガラス状の光沢を有する状態であることを確認する。この状態が確認できないならば、もう 1 回、オールボンドユニバーサルを塗布し、エアー乾燥する。
光沢のある状態を確認し、5 秒間、光照射(1000mW/cm²)する。
- 5.マイラーストリップなどを除去する。

III. 合着

- 1.ベニアの被着面に、ポーセレンボンディングレジンを、アプリーケーター(ダーク

- ブループリストルブラシ)にて、薄く塗布する。光照射をしないこと。
- 2.ベニアの被着面に、選択したシェードのチョイス2ベニアセメントを十分な量、塗布する。
 - 3.ベニアを慎重に、所定位置に合わせ、圧接する。
 - 4.ベニア処置歯毎に2～3秒間、光照射(1000mW/cm²)し、仮着する。
 - 5.余剰セメントを除去する。
 - 6.舌面と唇面をそれぞれ20秒間光照射(1000mW/cm²)する。

【使用上の注意】

[使用注意]

- 1.感染予防のため、必ず保護グローブ等を使用のこと。
- 2.他の製品と混合して使用しないこと。
- 3.誤飲させないこと。万一、誤飲させた場合には、うがいをさせ、必要に応じて医師の診断を受けさせること。
- 4.使用後の容器は、「廃棄物に関する法律」等に従い、適切に処理する。
- 5.使用後はシリンジチップを外し、必ずキャップを確実に閉めて保管のこと。
- 6.本品は窓際又はライト直下等、明るい場所で硬化することがあるので、強い光の当たらない場所で使用のこと。
- 7.合着の際に、周囲温度や併用材料により、硬化が早まることもある。
- 8.オールボンドユニバーサルをミキシングウェルに採取後は、直ちに使用のこと。空気や周囲光に暴露されるほど、溶媒が揮散し、接着材の粘度が高まる。
- 9.光照射に際し、照射器の先端部を、処置部に対して直角となるようにして、できる限り近づけ、処置すること。処置部が広範の場合には、照射部位を分けて、部位ごとに光照射すること。
- 10.接着に先立つ2～3週間に、被着部位に、酸化亜鉛ユーージノールセメントを適用した場合、接着に際し、研磨材等にて歯表面を清掃し、酸化亜鉛ユーージノールセメントを除去すること。
- 11.接着材の乾燥が不十分で、溶媒が残存すると、接着強度が低下し、術後不快症状が生じることがある。
- 12.光照射強度(500mW/cm²以上)が不足すると、接着不良の原因となる。
- 13.接着材の過剰塗布は、その残余分が修復物の圧接を阻害することがある。

[重要な基本的注意]

- 1.本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2.本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3.本品の接触による過敏症を防ぐため、保護グローブ、保護メガネ、保護マスク等を使用すること。
- 4.本品を口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。軟組織や皮膚に付着した場合は、すぐに多量の流水で洗浄すること。万一、目に入った場合はすぐに多量の流水で洗浄し、必要に応じて眼科医の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・直射日光、高温多湿を避け、20～25℃の暗所に保管すること。

[使用期間]

構成品の包装に記載の使用期限までに使用すること。
包装に使用期限(西暦4桁-月2桁-日2桁表示)を記載。記載の使用期間は、自己認証(当社データ)による。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	** 株式会社モリムラ
電話番号	** 03-5808-9350
製造業者	BISCO, Inc. (ビスコ インク社)
製造国	アメリカ合衆国(USA)